

奨励賞

○設計者

岸上勝彦

- 大阪府建築士会
- 岸上勝彦+明建築工作舎



○戸建住宅

ARK

- 和歌山県和歌山市鳴神

▶▶▶ 選評

和歌山市郊外に建つ、比較的大規模な住宅である。外部から見ると、単純な閉じたコンクリートの箱のように見えるが、じつはこの建築はRC造と鉄骨造との混構造であり、外部の変化しつつある都市郊外の予測不能の変化に対しては閉じたコンクリートの壁の表情が対応すると同時に、一転して内部空間では鉄骨造の細かなスケール感が人間のスケールに対応した繊細な内部空間をつくり上げている。

この住宅は3世代5人の家族が暮らすためのものであるが、平面を見てもそれぞれの個室はほとんど等価に扱われており、多世代対応の特殊な平面的な配慮の存在を感じさせない。さらにこの建築は2階建ではあるものの基本的には平屋の建築であり、2階の空間はこのフラットルーフの建築の、ほとんど屋根裏の空間として扱われている。

そうした平面や断面の計画は、少し前まではわれわれの周辺に普通に存在していた、大家族と一緒に住む、大きな「田舎家」を思い出させるような、おおらかな住宅の再現を建築家は考えているのではないだろうか。住宅といえば核家族対応でnB+LDKのバリエーション、と単純に捉えることができた時代が遠くに去って久しい。そんな現在、この建築家の行った「田舎家」の現代的な見直しという方法はとても意味のある仕事だと考え、高く評価したい。

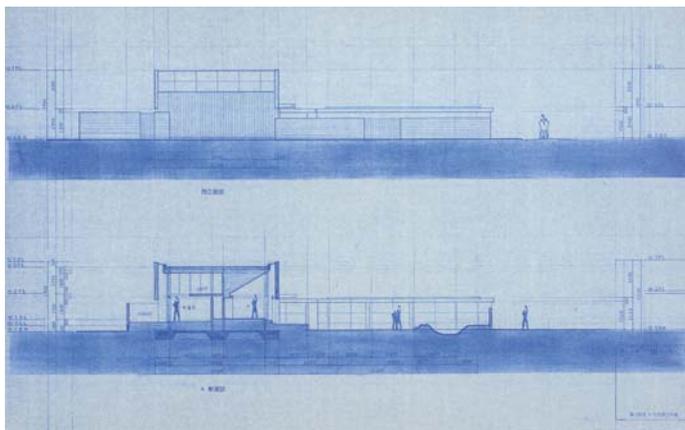
(岸 和郎)



A



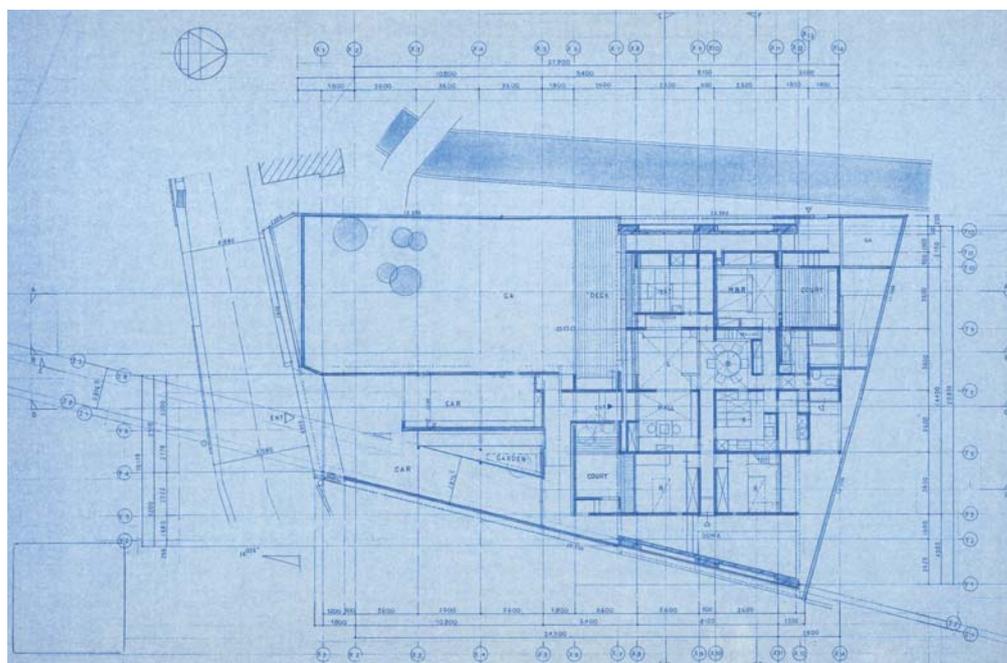
B



断面図



C



1階平面図

- A : 全景
- B : 内部1
- C : 内部2

写真撮影 : 上田 宏

- 構造・階数 : RC造一部S造、地上2階建
- 敷地面積 : 630.28m² ● 建築面積 : 334.36m²
- 延床面積 : 364.70m² ● 竣 工 : 2009年9月28日